

各保育別に夫々適當な保育室、理想的な建築なき、數々の理想を持つて居りますが、十二月號と二月號に發表させて頂きました通り、衛生方面では漸くその一端を果し得ましたので、今後は食物の兎角偏し易い幼児期に於ける營養食の統一を計りたいと思つて居ります。もつともこれはお辨當だけの話で御座りますが、それには充分研究された榮

□

西京にて 鹽 崎 多 眞

養食を與へ、そのためには園内に炊事場を設けて、完備された建物が、更に衛生料理等に熟練された専門家を必要とします。未だ、幾多の研究が必要と存じますが、着々その準備をすゝめてゆきたいと思つて居ります。幸に皆様方の御批判と御指導を仰ぎたいと存じて居ります。

私共の心がまへから出發した計畫の一つ、

一、幼児自身の話し方

お話し好きの子供に對しての聽かせ方及、聽く態度の養成等に就きましては、相當其研究が進められてゐる様で御座います。私共は、なほ其上に、子供自身の言語發表方面の事につきましても、あらゆる手段を研究を進めて知り度と思ふので御座います。

そこで幼児の幼稚園生活中特に次の様な機會即ち、幼児

等朝登園からラヂオ體操時間(幼稚園始業時)迄、及、晝食後の座談、其他自由遊戯中に於ける彼等のお話を重視する事でお座います。

此時彼等は語る、又語らせる、保姆もお相手をしつゝ共に聞く、自由な話、道で有つた事、家の事、友達の話、自分の事、等の會話を次から次へ進めて行くうちに、内氣な子、片意地な子供等の無口には、一しほ保姆の骨折りを要する事でお座いませう。然し、かくするうちに

正確な美しい言葉の練習も知らずく、容易に出来、又、言語による幼児の意志表現の愉快は、子供同志お互に且保姆と共に、いさも仲睦まじの生活を眞剣に続けられて来る事で御座いませう。

なほ此機會を利用しての教育的價值は限りなく見出されるものご頼もしく存じ居ります。

私共は次の様な事項を、しつかり胸に秘めて、

新保育期に所し度いご存じます。

一、受持つ子供の一人く全部が私の心に眞に融け合ふ事の望を抱いて。

私共は来る年もく今年こそはこの心がまへをして新しいお子様を迎へるので御座います、お預りした以上、至らぬながらも、自己生命の有らん限りを盡しお世話して、さうにか、少しの落ちつきを見出したと思ふ頃、既に次の年を迎へねばならない三月がまるつて居ります、しかも大部分は小學校へ送らねばなりません。如何にあわただしい月日の流れで御座いませう。今年今日、

亦其時が参りました、去年三月末、一同の保姆の方々に共に、明年こそは迎へるお子様方を眞實の眞心を以つていさも親切に、そして強きも弱きも、美しきも醜きも、富めるも貧しきも、優れたるも劣れるも、おのく如何に己が目に、又、心にうつるまでも、それくの父母の心にたちかへり、しつかりさ、お育てして、参りませうさ、誓ひ合つたので御座いました、扱て一年後の今日當の私はさうで御座いましたらふ。保育の道に携り此處に年を重ねる事幾何なる私が、ほんさうに素直に私の心に反問して見ました時、實にく自己の足らなさを、お恥かしく思ふばかりで御座います。殊に賢明な若き方々にお話申すさへ心恥かしい氣持ちが致します。私はかうして、一足く行つてはもぎり、戻つては行き、はてしない道の遠さに今年も亦、明年こそはさ、昨春の心構へを基礎として其上に、何の子もく一人残らず、何のこだはりも憶病さもなく、いさも自然に母や姉に語らふ面持ちで私に接してくれる様な子供に育て度ものご祈りつ新保育期を迎へんさして居るので御座います。

二、先づ自らを省みつゝ、

1、すなほで平和な心持ちで子供に接する事。

喧嘩した時、泣いた時、すねた時、悪戯した時等の場

合、私が引合に出ねばならなかつた時を省みて。

2、私の強さが表面に現はれ様とする時、かたづを呑ん

でも自我を制する事。

年の幼い子供程、赤らやんである程子供に従つてやる

母の心を思ひ出て。

3、日本女子としての、つゝしみ、をしつかり抱いて。

□

東京市下谷區黒門小學校附屬幼稚園

## 早 塚 文

今までは保育室二つ丈けの幼稚園でありましたが、新學

期からは保育室三室、及二教室を續けた大ききの遊戯室を

を備へる丈に擴張する事になりましたので、小學校の一階

は全部幼稚園で使用することになりました。従つて組も一

組増設致す計劃で目下幼児の大募集中ではありますが、時節

お父様やお母様のいふことを聞きませうと申聞かせる

前に、私は両親祖父母へ對するの態度はさうであら

ふ、そして師の君へは等こ。

三、保姆一人に對する受持幼児數三十人以下なれかし祈

る。

國家大難の秋も、人間接觸教育の價値を認められて

居る今日、幼き者程、少きこそ、右第一項第二項の徹底

をも、はかれる所以で御座います。かくして、ほんごう

の幼児教育の實をあげたいと祈つて止みません。

柄募集の方法については可成り苦心いたしました。一月頃

から年長組の幼児にポスター(畫用紙全版二ツ切り)をクレ

オンで繪がかせておいたのが七十枚出來上りました。印刷

物として幼児の生活の寫眞を二枚刷り込んだ「設備擴張に

伴ふ幼児大募集」のビラを用意し、それをポスターの下に